

ETFオプションのかぶオプを中心とした かぶオプのご紹介



💡 かぶオプ（有価証券オプション）とは？

- 大阪取引所に上場している**株式、ETF、REIT**が対象の**オプション取引**です。
- かぶオプは、日本では機関投資家を中心に取引されていますが、欧米ではメジャーな商品で個人投資家も活発に取引を行っています。

ホームページを見れば、どの銘柄に**注文**が出ていて、どれが**約定**してるかも分かるカバ！



📈 取引できる銘柄

- 200銘柄以上が取引対象です。日本取引所グループのWEBサイトで確認できます。

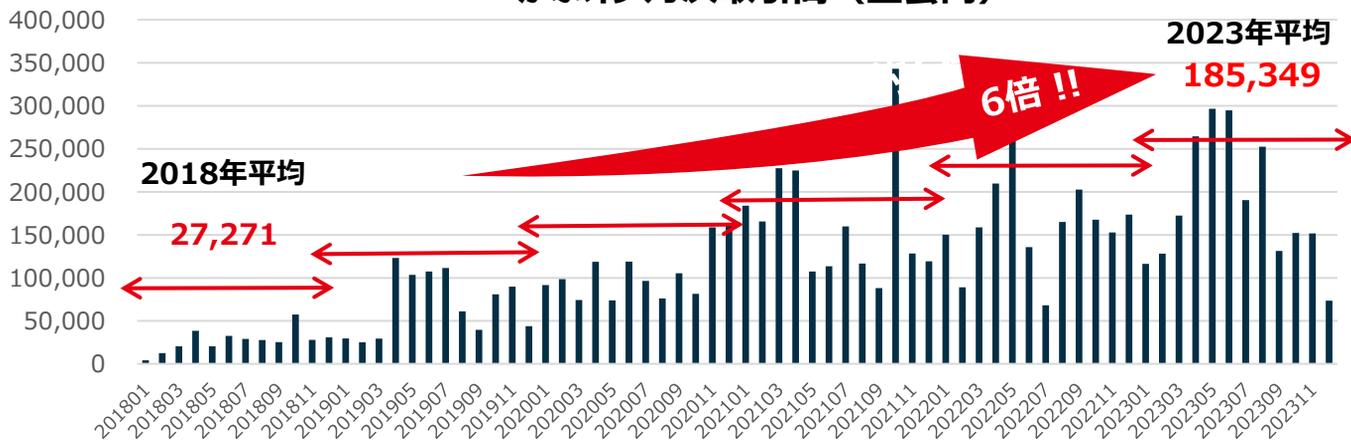
【アクセス方法】日本取引所ホームページTOP → オプション 株価指数・国債・有価証券 → 有価証券オプション

URLはこちら：<https://www.jpx.co.jp/>

🤝 取引状況

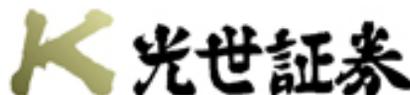
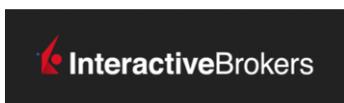
2018年の月次平均に比べ、**2023年の月次平均の取引高は6倍**に増加しました。また2023年の商品別では、マーケットメイカーの気配が特に厚く出ている、**225ETF（1321）**の取引高が、年間取引高の**99%超**を占めています。

かぶオプ月次取引高（立会内）



🏢 個人向けオンライン取扱い証券会社(50音順)

以下の証券会社で、インターネットにて有価証券オプションをお取引いただけます。



*詳細についてはこちらを御参照ください：<https://www.jpx.co.jp/ose-toshijuku/securities-firms/kabuop.html>

代表的な取引戦略：カバードコール（カバコ）

カバコとは、株式を保有しながら、その株式を対象とするコールオプションを売る取引手法であり、オプションの売却によるオプション料を得ることで収益獲得を狙う取引です。



カバードコール

=

株式保有

+

コールオプションの売り

私の名前の由来だよ！

コールオプション取引とは？

- オプションの対象証券を、満期日までに、あらかじめ決めた価格（権利行使価格）で買う権利を売買する取引です。
- コールオプションの買い手は、権利行使をすると、市場の価格に左右されず権利行使価格で、証券を買えます。
- その場合、売り手は、必ず権利行使価格で証券を売らなければいけません。

持っている株のかぶオプを売って ちょっとお得に株を売ることを狙った戦略ね！



カバコの具体例：ある投資家の状況

現状

3ヶ月前に100万円で、ABC社株式を買いました。
110万円になったら売ろうと思っていましたが、思うように値上がりしません・・・

取引

ABC社株式のコールオプションを売却します。
条件：権利行使価格・・・110万円 売却価格・・・5万円（※オプション価格は需給で変化します）



この値段なら売却してもいい！という値段を、権利行使価格にするのがポイント！

結果

（満期日）

- ① ABC社の株価が110万円未満の場合
 - ◆ コールオプションの買い手は、ABC社株式を市場で買う方が得なので、オプションの権利を放棄します。
 - ◆ カバコを行った投資家は、ABC社株式を手元に残したまま、オプション売却時のオプション料5万円が収益になります。
- ② ABC社の株価が110万円を上回っている場合
 - ◆ コールオプションの売り手は、権利行使し、ABC社株を110万円で買います。
 - ◆ カバコを行った投資家は、オプション売却時のオプション料5万円と、株式の売却益10万円（=110万円 - 購入価格の100万円）が収益になります。

商品スペック

取引時間	9時00分～11時35分、12時30分～15時15分 ※夜間取引はありません
限月取引	4 限月制（直近2限月 + それ以外の3、6、9、12月のうち直近2限月）
取引最終日	各限月の第2金曜日の前営業日 （休業日に当たるときは、順次繰り上げ）
取引単位	オプション対象証券の売買単位と同じ。※100株単位の株が対象であれば、かぶオプも同じ。
最終決済	オプション対象証券の受け渡し

かぶオプについてもっと知りたいと興味を持ってくれたら、取引所の無料教育サイト「北浜投資塾」も見てみてね！



北浜投資塾
QRコード



- 本資料は情報提供のみを目的としたものであり、投資勧誘や特定の証券会社との取引を推奨することを目的として作成されたものではありません。
- 万一、本資料に基づき被った損害があった場合にも、(株)大阪取引所、(株)東京証券取引所は責任を負いかねます。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の完全性を保証しているものではありません。
- また、本資料は、デリバティブ等について平易に解説・記述しておりますが、全ての内容を網羅したものではありません。
- 本資料に記載されている内容は将来予告なしに変更される可能性があります。内容等について、過去の情報は実績であり、将来の成果を予想するものではありません。
- 本資料のいかなる部分も一切の権利は(株)大阪取引所に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ無断で複製、または転送等はできません。